

漁海況情報第7報 (2012年10月18日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

宮城県沿岸から沖合の表面水温は前月よりも大幅に降温し、20～23℃となっています。

宮城県沿岸から沖合の表面水温は前月よりも2～6℃降温し、20～23℃となっています。平年と比較すると仙台湾は1℃高め、仙台湾外では、38°Nラインの142°30'E～142°50'E付近で平年より高めですが、概ね平年並みとなっています。

100m深水温については、10～15℃台となっています。平年と比較すると、38°30'Nラインは142°10'E以西で0～1℃低め、142°E以东では0～1℃高めとなっています。38°Nラインでは0～2℃高めとなっています [P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

水温鉛直断面図をみると、38°Nラインの50m以浅の海域では、前月より表層から底層までの水温の差が小さくなりました [P2.水温鉛直断面図]。

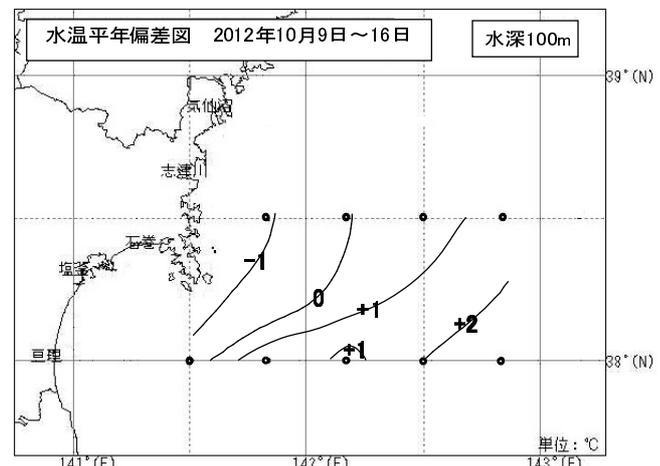
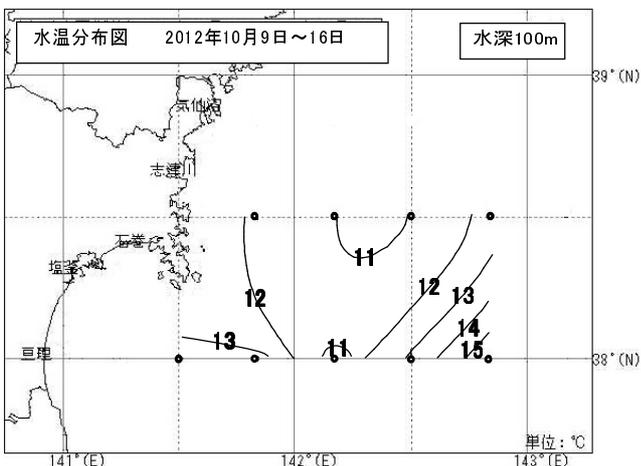
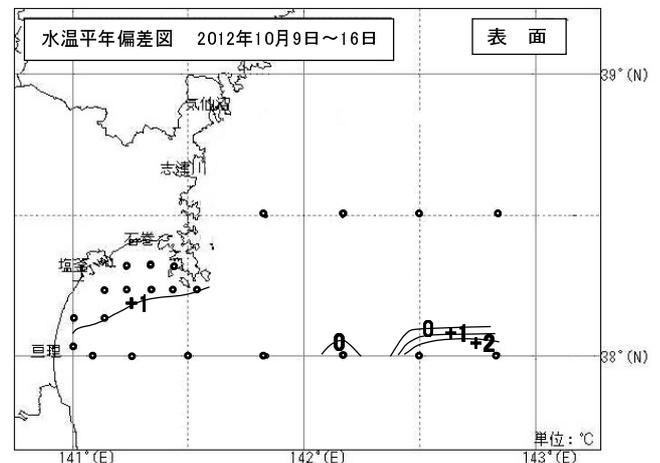
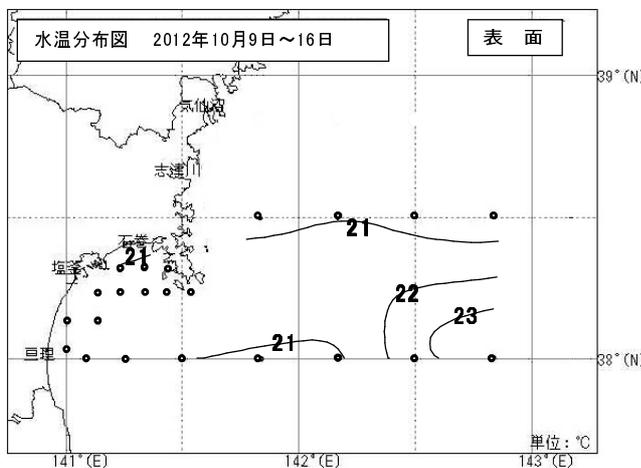
(社) 漁業情報サービスセンター配信の東北海域漁海況情報によると、三陸沖は親潮が南下し、各所で暖水と交わり、潮境を形成しています。 [P2.東北海域の海況図：(社) 漁業情報サービスセンター]。

10月上旬の定地水温は、いずれも22℃台となっており、平年値との比較では、岩井崎、江島、佐須浜のいずれも極めて高めとなっています [P2.定地海洋観測結果]。

海底直上水温については、仙台湾内は20～22℃台となっています [P3. 海底直上水温図]。

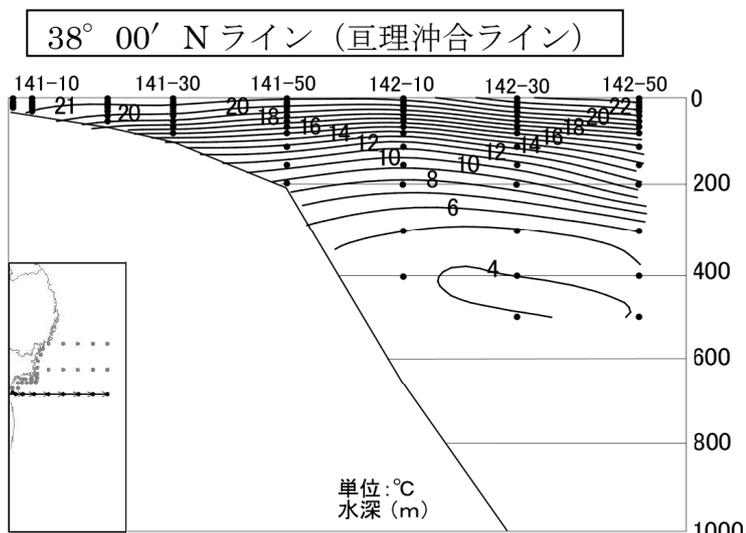
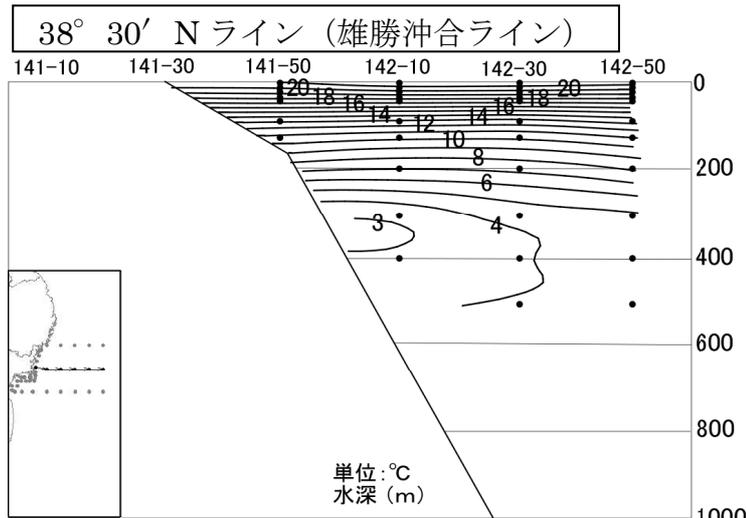
・水温水平分布図

・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



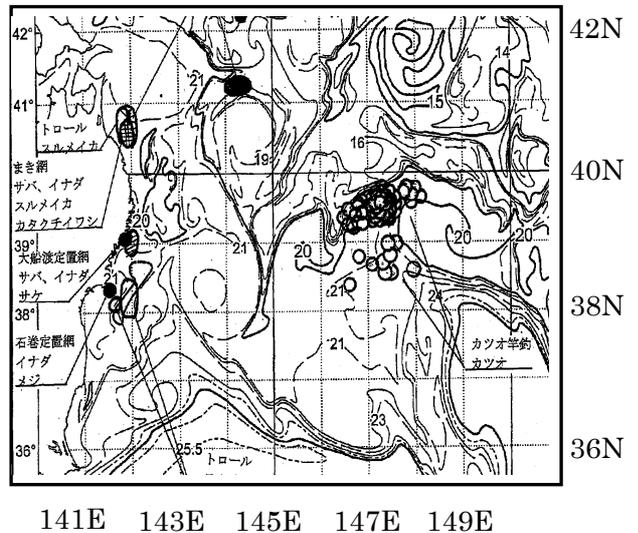
※観測は拓洋丸と翠皓 (東北大学から借用) が実施しました。

・水温鉛直断面図



2012年10月11日の東北海域の海況(表面水温)

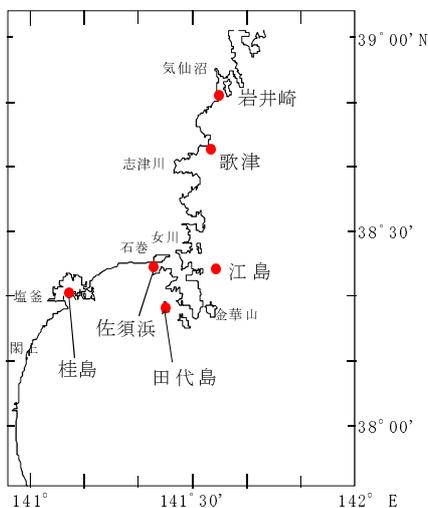
(社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (社) 漁業情報サービスセンター

- ・三陸沖は親潮が勢力を増強。148° E 以東は広く降温。これより西の海域では冷水と暖水が交錯して各所で渦と複雑な潮境を形成。
- ・常磐・鹿島灘沖は黒潮続流が 35~38° N 付近を大きく蛇行して東進。
- ・沿岸は 20°C の冷水が三陸~仙台湾沖の岸近くを南下。
- ・青森~鹿島灘の沿岸は 20~21°C 台に降温。

・定地海洋観測



観測点	10月上旬		平年差	前年差
岩井崎	22.4°C	極めて高い	+3.1	+3.0
江島	22.1°C	極めて高い	+2.5	+2.4
佐須浜	22.7°C	極めて高い	+2.6	+3.9
桂島	22.2°C	-	-	-

※歌津と田代島は自動観測装置による観測を中断しています

※平年差 岩井崎、江島 (30年)

佐須浜 (10年)

桂島 (平成24年2月から観測開始)

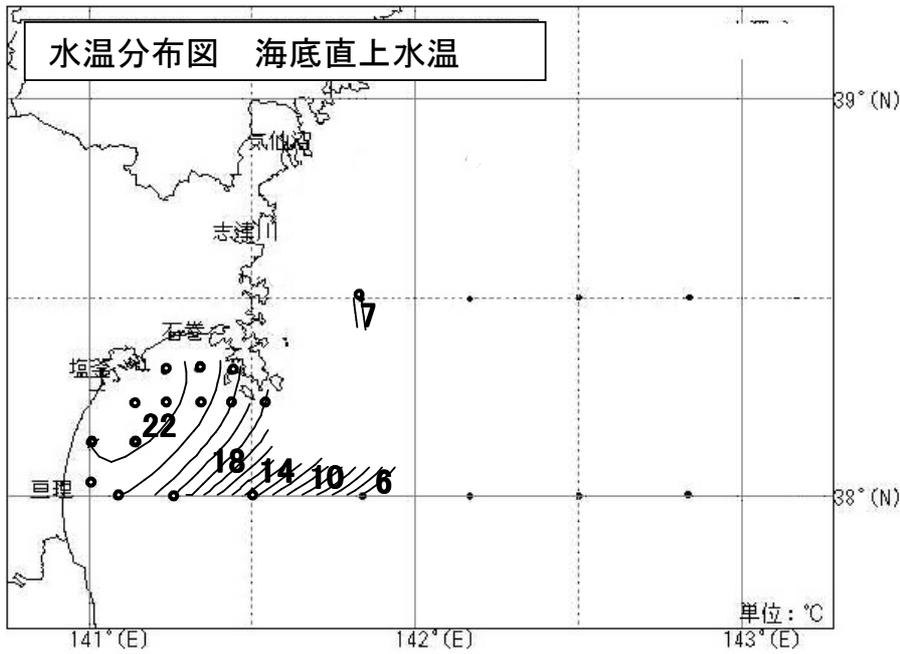
※定地海洋観測結果は、

「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/kaiyou/suimokuji.html>」でも

公開中です。

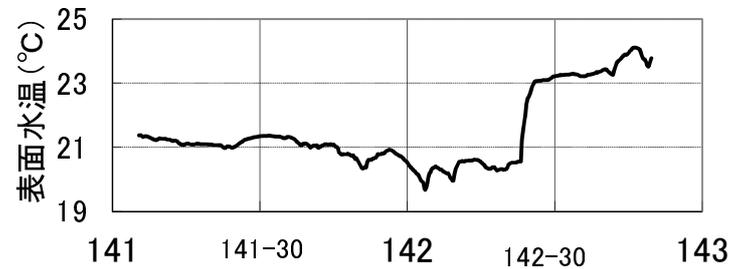
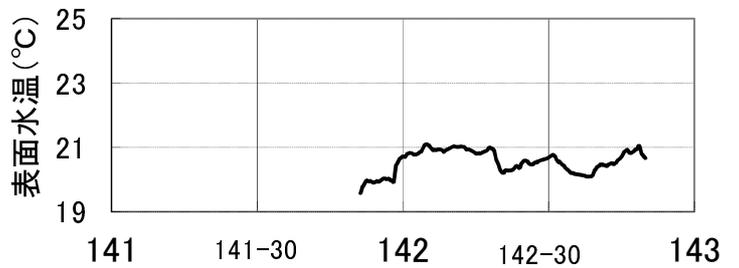
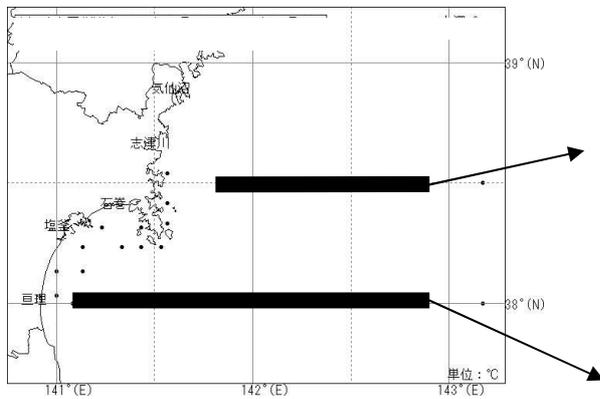
・海底直上水温図

・海底直上水温(2012年10月9日~16日)



2. 表層水温情報

拓洋丸に搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記のとおりです。



3. 漁況

平成 22 年比で 8 月同様、クロマグロ（メジ含む）の水揚げが多くなっています。カツオも平成 22 年並に近づいています。

主要魚種の県内 10 魚市場の水揚量（集計期間：2012 年 9 月 1 日～9 月 30 日 単位：トン）

魚種	沖底	小底	一本釣	まき網	定置網	沿岸イカ釣	延縄	棒受網	刺網	大目流し網	その他	総計	H22年比(%)
カツオ			6,079	2,693								8,771	93
クロマグロ(メジ含む)				33	10		3				1	47	458
メバチ(ダルマ含む)				22			259				3	283	73
ビンナガ			3				18				6	27	72
ブリ		0		12	145				0		7	164	48
サバ類	107			905	914				1		23	1,951	46
サンマ								2,682			39	2,721	76
マイワシ					12						13	25	20
カタクチイワシ					54							54	47
ヒラメ		0							1		2	4	33
スルメイカ	1,148					74					1	1,223	48

※ 宮城県総合水産行政情報システムによる集計（暫定集計値）

4. 大型クラゲ情報

本県への 大型クラゲの来遊は 2009 年の秋以降、目立って見られませんでした。今年は黄海、東シナ海および対馬海峡で大型クラゲの出現が認められ、現在は岩手県久慈沖まで達しています。

今のところ発生量は 2009 年よりも少ない模様ですが、今後の来遊に注意が必要です。当センターは 9 月から大型クラゲの来遊調査を実施しており、来遊状況は随時お知らせしていくことにしています。

5. 調査船運航計画

拓 洋 丸	
10 月 22 日 ～ 23 日	仙台湾貧酸素調査
10 月 25 日 ～ 26 日	底曳網調査
10 月 29 日 ～ 31 日	イカナゴ夏眠期調査

翠 皓(東北大学から借用)	
10 月 22 日 ～ 23 日	東北マリンサイエンス調査
10 月 25 日 ～ 26 日	仙台湾定期水質調査
10 月 29 日 ～ 30 日	浅海定線調査